

平成二十七年 各委員会報告

渡里すずらん苑では、ご利用者の皆様が、快適で生きがいのある苑生活が送れますよう、各種の委員会を設け、より良い施設運営に努めております。



事故防止委員会報告

平成二十七年 事故防止委員会では、ご利用者の介護中に危険に感じた事や、起きてしまった事故などの事例を検証し、原因の究明と未然に防ぐための改善に取り組んできました。その結果、昨年度よりも全体の事故報告件数は減少しましたが、やはり転倒・転落、尻もちの事故は半数を占めており、これらの事故をどうしたら防止出来るのか、各ユニットや委員会では話し合いました。その対応としては、転倒・尻もちの危険のあるご利用者に対しては踏んだり、触れたりすると反応する「センサーマット」



身体拘束・虐待防止委員会報告

身体拘束、虐待防止委員会では昨年度同様「身体拘束ゼロ」「虐待ゼロ」を目標に活動してきました。二十七年度も昨年度と同じく身体拘束、虐待共にゼ

を、体動が激しく転落の恐れがあるご利用者はクッション性の「緩和マット」の使用を続けて

おりますが、居室の中での時や、職員が一人しか居ない時間帯も、大幅な減少とはいかなかったものの、事故件数が減少したことは職員一人一人の目標が同じ方向を向けた結果なのではないかと思っております。今後、ご利用者一人一人にあった対応を考え、実行していき、ご利用者が安全で、安心して過ごせるように努めていきます。

業務改善・ユニット推進委員会

口件でした。これかも職員一人一人が知識、技術の向上に努めその中でご利用者への心配りを忘れずに自分たちの姿勢を見直しながら、ご利用者が気持ち良く生活して頂けるよう尊敬をもって接してまいります。

二十七年 業務改善委員会及びユニット推進委員会を実施し、ご利用者様が快適に過ごせ、職員の資質も向上出来るユニットケアを目指し取り組んで参りました。「業務改善委員会」では、ご利用者様やご家族様が当苑でのご利用について満足して頂けるようケアの改善等話し合い実施出来るよう努めて参りました。「ユニット推進委員会」では、各ユニットでの目標を立てて、その達成に努めました。またユニットケアについてのDVDを使って勉強会や話し合いを行いました。これからはさらにより良いユニットケアを目指し努力して参ります。



生活環境委員会報告

生活環境委員会では、毎日の生活が安全で楽しく過ごしていただける様、生活環境全般について話し合い、改善を行いました。クリーンデーは、毎月2回行い、除草作業の他、エアコンのフィルター、居室、廊下、壁や棚上、間仕切りなど普段清掃できない場所を中心に行いました。衛生チェックは、毎月1回、六月〜九月の夏場は月2回実施しました。前年同様、チェック表を作成し、食品の賞味期限の確認、キッチン周り、居室の洗面台等が清潔に保たれているかチェックし衛生管理の徹底を行いました。今後も、ご利用者様が安心して快適に過ごして頂ける様、努めて参ります。



食生活委員会報告

食生活委員会では、ご利用者の皆様が楽しく食事をして頂ける様に、誕生日の方の希望された献立、利用者一人一人に合った食事形態や食器など、ご利用者の嗜好や嚥下機能を考慮しより良い食生活の工夫を行いました。



食事環境面では、茶碗、コップや箸等、個人の食器類を使用し、家庭での食事に近づける様に行っております。また食器類は一日一回浸け置き消毒、ランチョンマットは使用前にハセツプでの消毒など衛生管理にも努めて参りました。

今後
も毎日の食事が安心して召し上がって頂ける様、取り組んで参ります。



経管栄養・喀痰吸引管理委員会

胃ろうによる経管栄養の方は六名で、ペグの交換のための通院などご家族様の協力をいただきながら、日々の暮らしにおいても大きなトラブルもなく経過しております。



口腔内吸引に関しては、痰がらみのケアや口腔ケアが良く行われており緊急を必要とする事はありませんでした。今後も、外部講師を招いての勉強会や委員会開催時に事故防止・安全対策など協議し職員の意識向上を図ってまいります。

感染症・褥瘡予防委員会報告

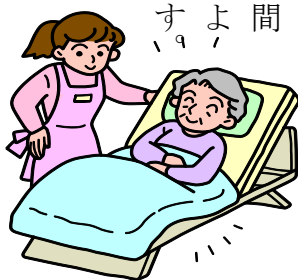
昨年度は、ご利用者・職員とも、ノロウイルス、インフルエンザ等の感染症は発症する事なく経過いたしました。

一年を通じて感染予防対策をする事が必須である事から職員の意識向上とSOSセットの見直し

再確認を目的に内部研修を行いました。今後も標準感染予防策に基づきより一層の予防対策に取り組みしていきたいと思っております。褥瘡においては、予防を第一に発症リスクの高い方について



生活上の注意点や栄養状態のアセスメントなど検討してまいります。予防していたのに関わらず発症した場合には、早期の発見と速やかに経過表を作成し短期間で治癒できるよう努めています。昨年度は数名の方が褥瘡を発症しましたが、初期段階で治癒しました。今後も褥瘡予防対策に全力で取り組んでまいります。



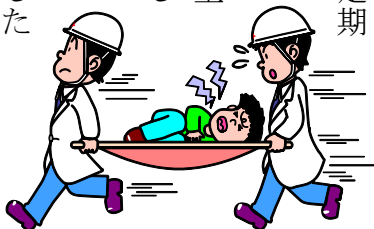
衛生委員会報告

昨年度も健康診断を全職員対象に行いました。職員の健康管理意識を高める事を目標に月一

回の委員会を開催しています。今後も自己管理と疾病の予防に努めて参ります。

防災委員会報告

今年度の活動は、避難誘導訓練の実施(昼間2回・夜間想定1回)、セコム(株)による消防設備(消火器、スプリンクラー、自動火災報知設備、火災通報装置など)の機器定期点検(2回)および月1回の防災設備自主点検を行いました。二月には



昨年には、大地震を想定した「水戸市シェイクアウト訓練」(いっせいで防災訓練)をラジオ放送に合わせて実施しました。それぞれの部署で地震発生時に身を守るための方法を考え訓練を実施しました。

これからも、ご利用者様に安心して生活していただけるよう、職員一人一人に防災への意識を高めていける様取り組んでまいります。